

《様式1》

(平成30年8月29日 観光プロモーション課)

「第2回アドバイザー会議」における質問内容及び回答内容

調書番号:7 事業名:やまなし観光物産情報発信事業

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小澤アドバイザー	<ul style="list-style-type: none">アンケートの実施は難しいとのことだが、レストランでは、アンケートが実施出来るのではないかと思う。お話しのとおり、ショップでアンケートを実施するのは難しいと思うので、レストランにおいてアンケートを実施し、お客様から情報収集することを検討してはどうかと思う。アンテナショップの売り上げは横ばい傾向であるので、先ほど積極的に取り組んでいるとお話しがあったように、外に出て商品を売り込んでいく必要があると感じた。	課長 落合直樹	<ul style="list-style-type: none">今回は、レストランは対象ではないのでアンテナショップについて説明した。レストランではアンケートは可能と考えられるので、検討して参りたい。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
村上アドバイザー	<ul style="list-style-type: none">・ (公社)やまなし観光推進機構への委託費の内訳の「広告宣伝、PR経費等」が、(株)サンテイルへの再委託費ということか。・ ふるさと納税の売上は、資料のアンテナショップの売り上げに含まれているか。・ 市町村のふるさと納税は含まれているか。	課長 落合直樹	<ul style="list-style-type: none">・ そのとおり。・ 含まれている。・ 含まれていない。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小口アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 賃借料は県がビルへ支払い、それ以外の委託費はすべて、(公社)やまなし観光推進機構を經由し(株)サンティールへの再委託費ということか。 ・ 広告宣伝PR費の内訳や成果検証は、県としてはやっているか。観光推進機構への報告は確認しているか。額が大きいので、県においても成果等を確認してもよいのではないかと思うが。 ・ 人件費は、県として支払っているのは観光案内業務の2名で、ショップの店員は(株)サンティールの職員ということか。 ・ 粗利を考えると、赤字ではないのではと思うが。報告は受けているのか。 ・ (株)サンティールから県へ賃料は支払っているのか。 ・ 売上が上がってきて利益が出てきた段階で、それらの状況をチェック検証していくことも必要。 	課長 落合直樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)サンティールへの再委託費は、広告宣伝PR費の1,000万円。 ・ 県として成果の検証は行っていない。観光推進機構への報告は確認している。 ・ そのとおり。 ・ 概ね承知はしている。 ・ 支払っていない。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小口アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズの把握について、アンテナショップ内ではアンケート実施が難しいのは理解できるので、例えば今月はこれについて聞いてみる、というように、目的を絞って質問してみるといった方法もできると思う。 ・ また、やはり時にはアンケートは実施するべきではないかと思う。1シーズン1回1日でもよい。来館者63万人の情報量を生かす方法があってもいいと思う。 ・ フィードバックについて、個々の業者に行っているということだが、やはり業界全体にフィードバックできる情報の取り方を検討していただきたい。 ・ 試飲会は希望すれば誰でも実施できるのか。成果は上がっているのか。 ・ 地元ならではの名品というものも、紹介できないか。やり方は難しいと思うが。 ・ レストランも含め、やはり売りはワインではないか。 	課長 落合直樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一律にというのは難しいが、やまなし観光推進機構の会員が集まる会議等において、販売傾向等の情報提供をするなど、何らかの方法を検討して参りたい。 ・ スケジュールが空いていれば実施できる。初めての事業者や小さな事業者だと、難しい部分もあると思う。首都圏での販路開拓を考えている一定規模の事業者が必然的に多い傾向。 ・ 良い商品でも、商品数、ロットの問題等も出てくると考えられる。 ・ アンテナショップでもワインにあうおつまみとして、チーズやウインナーを新たに取り扱うなど、前向きに工夫をして運営していただいていると考えている。